

630  
5/10

## 稲田氏に国会議員の資質なし

無職

(東京都 68)

稲田朋美防衛相が東京都  
議選の応援演説で「防衛  
省、自衛隊、防衛大臣、自

民党としてもお願いした  
い」などと発言した。「誤  
解を招きかねない」として  
撤回したが、撤回すればい  
いというレベルではない。

何よりも防衛省、自衛隊  
という国家機関が特定候補  
を応援するという、あつて  
はならない事実に対するこ  
とを平気で公言している。  
民主主義の基本も認識して  
いなかったのだろうか。

第二に、稲田氏は弁護士  
という法律の専門家だ。仮  
に稲田氏の国家観が民主主

義と遠く離れていて、発言  
が本心だったとしても、現  
行法においては厳しく禁じ  
られていることを、知らな  
いでは済まされない。

第三に誤解を招きかねな  
いという弁明の不誠実さで  
ある。自身の発言の問題を  
受け取る側の責任に転嫁し  
ている。「自衛隊の活動に  
あたっては地元で理解、支  
援をいただいていることに  
感謝している」ということ  
を言ったと言いが、どこか  
らそんな意味が取れるの  
か。もしそう思うなら反省  
すべきは自身の未熟な表現  
力であり、言論の府たる国  
会で議員を務める資質はな  
いと深く自覚すべきだ。